

(様式第1号)

自己評価及び外部評価結果票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4191300104		
法人名	株式会社あいわ		
事業所名	グループホームあいわ		
所在地	佐賀県小城市芦刈町永田3220番地2		
自己評価作成日	令和7年1月10日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	www.kaigokensaku.mhlw.go.jp
-------------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会		
所在地	佐賀県佐賀市天神一丁目4番15号		
訪問調査日	令和7年2月28日	外部評価確定日	令和7年4月11日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

①医療連携機関(徳富医院)との連携と協力体制(日々の往診や定期的な訪問看護)。 ②経験豊富な職員が多く、柔軟な対応ができる。 ③食事は手作りを重視し、季節や行事によって様々な工夫がなされている。 ④事業所内及び施設周囲も含めた清掃に取り組んでおり、清潔面や感染予防にも努めている。 ⑤感染症委員会・虐待防止身体拘束防止委員会・業務継続計画委員会を設置し、各委員会主催の勉強会や研修企画などを行っている。また、予防としてマニュアルや計画の見直しを行い、防災や感染対策、虐待・身体拘束防止等への意識向上につながっている。 ⑥職員同士の関係性が良く、毎月開催している職員会議や勉強会での意見交換がなされている。 ⑦外部研修会への参加を推奨しており、受講料や交通費などについては会社負担としている。また、研修後は、勉強会を受講者主体で開催し職員全体で情報のアップデートや内容の周知徹底を行っている。 ⑧今年度制服を導入し、協働への意欲向上や働きやすい職場の雰囲気作りに努めている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

令和6年7月より運営会社が変更となり、障害者施設でのノウハウを基盤に小児から高齢者(看取り)まで安心して生活ができる法人を目指されている。事業所では、施設長を中心に職員間でコミュニケーションを図り感謝の気持ちを伝えるなど風通しの良い環境となっている。職員が利用者に対し、細かな声掛けと体調管理に努められていることで、利用者から「ここは自由だ」と笑顔で話され、事業所として目指すべき方向性を示され職員全体が共有できているからこそ、利用者にとって過ごしやすい環境が提供できていると感じた。現状に満足することなく、高みを目指し会社としてのビジョンを明確に持たれているために、更なる成長が期待できる事業所である。
1/16